

国内最大級の事業承継・M&AプラットフォームTRANBI(トランビ)の運営会社

越前信用金庫と事業承継問題の解決に向け業務提携が決定

福井県を中心とした中小事業者様へM&Aによる事業承継機会を提供

国内最大級の事業承継・M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」(URL: <https://www.tranbi.com>) を運営する株式会社トランビ(本社:東京都港区、代表取締役社長:高橋聡、以下「弊社」)は、越前信用金庫(本店:福井県大野市、理事長:松田浩次)と事業承継問題を抱える中小企業経営者様への事業承継支援サービスの提供について業務提携を開始致します。

現在、弊社では200社を超える金融機関及びM&A仲介会社と業務を提携していますが、今後も金融機関及びM&A仲介会社との提携を広げることで、後継者問題に揺れる中小企業のM&Aによる事業承継を促進し、国内経済・地域活性化に寄与する全国的なネットワークの構築を目指してまいります。



■業務提携の背景

帝国データバンクの行なった、2017年の北陸3県「休廃業・解散」動向調査によれば、越前信用金庫の営業エリアである福井県の企業「休廃業・解散」件数は316件と、前年比14.9%、41件の増加となりました。

業種別で福井県企業の「休廃業・解散」件数をみると、「建設業」が88件で全体の4分の1強を占め、高水準にあり、以下「小売業」の62件、「サービス業」の60件と続いています。

福井県は都道府県別「休廃業・解散」率において、新潟県、宮崎県に次いで、3番目に高く、大幅に増加している現状を鑑みると、今後持続的な地域経済の成長を遂げるためには、休廃業による企業の経済活動の停滞を防ぎ、第三者への譲渡も含めた「事業承継」促進が重要と考えられます。

■業務提携の内容

今回の業務提携により、越前信用金庫は顧客に対して、「TRANBI」の全国ネットワークを活用したオンラインM&Aによる事業承継機会を提供し、後継者問題に悩む中小企業経営者への事業承継支援サービスの強化を予定。「TRANBI」のユーザー数は、4月末時点で25,054社となっており、事業規模の大小に関わらず、全国から優良な承継先候補となる企業を提案することが可能になるとともに、「TRANBI」に掲載されている1000件超のM&A案件を買い手企業に対して提案することで、地元企業のM&Aを活用した成長戦略の実現を支援していただけるものと考えています。

TRANBI

■越前信用金庫(<http://www.shinkin.co.jp/echishin/>)

- 【名称】 越前信用金庫
- 【理事長】 松田 浩次
- 【創業】 1951年4月
- 【事業内容】 福井県奥越地区を中心に、12店舗を有する金融機関

■株式会社トランビ

- 【会社名】 株式会社トランビ
- 【代表取締役社長】 高橋 聡
- 【設立】 2016年4月
- 【事業内容】 M&Aプラットフォーム『TRANBI(トランビ)』の企画・運営、その他関連事業

■M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」(<https://www.tranbi.com>)について

弊社は、現在大きな社会問題となっている事業承継問題に対して、オンライン M&A という手段を活用して解決すべく、国内最大級の M&A プラットフォーム「TRANBI」を運営しています。「TRANBI」は、M&A の一連のプロセスで最もコストを要するとされる買い手候補を探すプロセスをインターネット上のオープンプラットフォームを活用することで、劇的に効率化できるサービスです。

2019年4月末時点の登録ユーザー数は25,054社、累計M&A案件数2,777件、累計マッチング数11,873件、平均買い手候補社数11社となっており、インターネットを活用した事業承継・M&Aプラットフォームとして日本で多くの中小企業に利用されているサービスとなっています。

《本件に関するお問い合わせ先》
越前信用金庫 審査部 担当:長谷川
直通 TEL:0779-64-5437
株式会社トランビ 広報担当:井土(イヅチ)
TEL:03-6869-8193